

氏名	江良 裕子	部署	口腔保健科学専攻	職名	助教
研究分野	歯科理工学、口腔保健学				
学位	学士(教養)				
学歴	1992年北海道立衛生学院 歯科衛生学科、2008年放送大学教養学部 生活と福祉専攻、2014年北海道大学歯学研究科 口腔病態学講座 細胞分子薬理学教室(研究生)				
経歴	1992年日之出歯科診療所 歯科衛生士、1997年ちだ歯科クリニック 歯科衛生士、1999年池田ファミリー歯科クリニック 歯科衛生士、2004年居宅介護支援事業所まごの手 ケアマネージャー、2006年北海道歯科衛生士専門学校 教務主任				
所属学会(役職)	歯科衛生教育学会、歯科衛生学会、歯科理工学会、SPU学会、北海道歯学会、代用臓器・再生医学研究会				

【2018年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
2					
3					
(2) 論文					
1	該当なし				
2					
3					
(3) 学会発表					
1	多孔質シリカを用いた選択的薬剤徐放を実現する歯科用材料の開発	共著	日本歯科理工学会、札幌市	○江良裕子、中西康、阿部薫明、玉井美保、赤坂司、吉田靖弘	2018.10
2	ナノポーラスシリカを用いた新規な薬剤徐放能性歯科材料の開発	共著	代用臓器・再生医学研究会、札幌市	○江良裕子、成徳英理、中西康、坂東洋祐、阿部薫明、吉田靖弘	2019.2
3					
(4) その他					
1	該当なし				
2					
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	埼玉県立大学奨励研究 新任者等コース	小児・乳幼児のう蝕予防を旨とした殺菌剤徐放性新規歯科用シーラント材の開発、○江良裕子、阿部薫明			2018.5～2019.1
2					
3					
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	口腔保健科学概論	2018.5	歯科衛生法に基づいた歯科衛生業務について、入学直後の学生が理解できるよう、事例を挙げて講義を行った。		
2	歯周病予防処置法 I	2018.4～2018.7	動画を作成し、学生がいつでも見て学ぶことができるよう工夫した。		
(2) 演習					
1	矯正歯科学	2018.4～2018.6	学内担当として科目担当の先生方と連絡を取りながら講義や試験の準備を行った。		
2	歯科材料学	2018.4～2018.6	演習の準備やサポートを行い、授業がスムーズに進むよう努めた。		
3	口腔健康教育論 II	2018.10～2019.1	歯科衛生過程を学ぶことができるよう、情報収集や得た情報の分析・解釈についてサポートを行った。		

4	口腔健康教育実践論Ⅰ		対象に合った媒体発表ができるよう、媒体作製・発表練習にてサポートを行った。
5	口腔健康教育実践論Ⅱ	2018.10～2019.1	口腔ケアを安全・安楽に行うことができるよう、姿勢の取り方や器具・器材の使用用法について実際に手を取りながら実習を行った。
6	齲蝕予防処置法		イオン導入法について安全に実習できるよう、スライドを作成し、これから行うことを理解してすぐに自分で実際に体験できるよう工夫した。
(3) 実習			
1	ヒューマンケア体験実習	2018.5～2018.10	多職種連携の導入として、初めて会った学生同士が活発に意見交換できるような環境を整えるよう工夫した。
2	歯周病予防処置法Ⅱ	2018.10～2019.1	エアスケーラーと超音波スケーラーの違いが理解できるよう、講義でそれぞれの違いについて説明した後、実際に両方とも使用してもらい、理解を深めるよう工夫した。
3	歯周病予防処置法Ⅲ	2018.4～2018.6	安全に実習ができるよう、準備～実習～片付けまでの一連の流れを学生と共にを行った。
4	チーム歯科医療学Ⅰ	2018.11～2019.2	これから実習を進めていくにあたり、様々な立場に立って考えることができるようサポートした。
5	チーム歯科医療学Ⅱ	2018.5～2018.7	学生が技術を身に付けられるよう、必要に応じてマンツーマンで手を取りながら実習を行った。
6	チーム歯科医療学Ⅲ	2018.10～2018.11	臨床実習が始まる前の実践的な実習のため、学生達に根拠を考えてもらうよう工夫した。
7	臨地・臨床実習Ⅰ	2018.10～2019.2	実習引率、カンファレンスを行った。
8	臨地・臨床実習Ⅱ	2018.12～2019.3	実習オリエンテーション、カンファレンス、インシデントの対応を行った。
9	臨地・臨床実習Ⅳ	2018.4～2018.7	実習引率し、現場で対象者とコミュニケーションが円滑に取れるようサポートした。
(4) 論文指導			
1	卒業研究	2018.4～2019.1	1名を担当した。
2			
3			
(5) その他			
1	第3学年副担任	2018.4～2019.3	学生が自主的に行動できるよう配慮した。
2	学生アドバイザー	2018.4～2019.3	1年生～4年生の学年間交流を行った。
3			
4. 社会貢献活動			
(1) 講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
1	第20回清透祭＜親子向け講座＞	口腔保健科学専攻	お口からの健康づくり ～親子でお口のチェックをしてみませんか～
2			
3			
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	該当なし		
2			
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
2			
5. 学内運営(委員会委員)			
1	ハラスメント防止対策委員会 相談員		
2			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		

8. 特記事項	
	該当なし